

サンセイランディック 関西便り Vol.74

平成30年6月号

サンセイ ニュース

皆様、6月です。ついつい外出が億劫になる梅雨の時期がやってきました。連日の雨とどんよりした空、梅雨特有のジメジメとした気候に気分も滅入りがちですが、そんな気候にも負けず日々案件を求めて営業活動を頑張っております。

他に6月といえば皆様は何を思い浮かべられるでしょうか。今年で言えば、FIFAワールドカップが開催されますね！開催地がロシアなので日本でのテレビ放送は大体夜遅い時間となり、サッカーがお好きな方々には悩ましい時間帯・・・。寝不足との戦いになりそうです。しかしながら、各国のチームが一丸となって試合に挑む姿やサポーターの一体感は大いに見る価値あります。

鬱陶しい天気が続く、体力的にも精神的にも落ち込みがちな季節ですが、気持ちを引き締めて明るく6月を乗り切っていきましょう！！

さて今回は、最近ニュースでも取り上げられております「所有者不明土地」についてお話ししたいと思います。相続後の未登記などを原因として所有者不明の土地が急増し、ある調査によると、2016年時点で所有者不明土地は約410万ha、このまま現在の所有者不明土地の探索が行われないとすると、2040年には約720万ha（なんと北海道本島の面積に匹敵します！）まで増加するとのこと。

所有者不明土地は、例えば公共事業の用地買収などの際に、所有者探しに時間と費用が必要になっているということが各種報道等で指摘されています。他にも、所有者不明土地のせいで崖崩れが直せない、道路を広げられないといったことなど、地域に危険を及ぼす可能性もあります。このように、社会的な意味でのデメリットが顕在化してきたことにより立法化の動きもありますが、根本的な問題解決にはまだまだ時間がかかりそうです。

当社も底地や古アパートなどの購入を事業として行っておりますので、こういった不動産の性質上、未登記のものや所有者が特定できないものは多く見かけます。安全なお取引のため、所有者の特定を慎重に行い、さらに知識向上のため法整備の動向や判例の情報収集にも努めてまいります。

社員の 独り言

先日、関東に住む友人が遊びに来たので、神戸のハーバーランドに行き、その中に入っているブラジル料理店で食事をしてみました。ブラジル料理と言えばシュラスコですが、そのお店でも肉料理が名物で、こちらからストップをかけない限り延々とお肉がサーブされるので、大食漢の方でも満足できるお店だと思います。また、とても陽気なブラジル人が接客してくれるので自然とこちらも笑顔になりました。色々なお肉の種類を説明しながらサーブしてくれるのですが、中でも「アナコンダの足」の肉という説明には大変驚き、アナコンダって食べられるの？と聞いてみたのですが、「アナコンダには足は無いでしょ」とのこと、彼なりのブラジリアンジョークだったようです。結局あれだけは何の肉だったのかは今でも分かりませんが、陽気な店員さん、美味しい料理、神戸の海が一望できるロケーション、いずれもとても満足でした。皆様もハーバーランドに行く機会がありましたら立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

営業：藤原



証券コード:3277

底地・居付き、買います。

株式会社サンセイランディック 関西支店
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-6-1
あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル3階
TEL: 06-4706-0040 FAX: 06-4706-0045

底地くん



http://sokochi.com